ニテ支給スルコト
但シ從業員ノ稍分作業一日ニ滿タザルトキハ其ノ分ヲ常傭給
ヲ補ナシ以テ作業能率ヲ高メ得ル如ク努ムルコト
I、會社側ハ從來通リノ從業員ノ收入（一人一ケ月十五圓平均）
解決條件
本爭議ニ付犠牲者ヲ出サヾルコト
同日調停官補斡旋ノ下ニ圓滿解決ス
組合幹部四名ハ檢束セラレ同日午后一時ヨリ鍋屋署ニ於テ縣
爭議團本部ヲ結成シ文書撒布ヲ取リ進ンダガ三十一日ニ至リ、
工進入會見ヲ拒絶シ爲メニ之ヲ別ニ求メ從業員側ハ二十七日
斷ニ要求ニ應ゼザルニ依リ強硬ナル態度ヲ持シテ從業員ハ組合ノ指導
從業員ハ不服ナリトシ會見ヲ申込ムモ今後トモ組合ノ介在ハ會社ハ
共ニ會見ヲ求メタルモ種田常務ハ勞働組合代表トハ會見セズト
ノ種田常務ニ對シ從業員ハ勞働組合代表石川友右衛門、杉英學ト
二十七日午前十時[illegible]製作所本工場（名古屋市西區兒玉町）ニ

2、製品ノ秤量ハ正確ニ行ヒ事業主ハ一日ノ製品ノ數量ヲ記載シタル傳票ヲ交附スルコト

3、タンブラーノ防塵設備ヲ完全ニ行フコト

4、事業主ハ從業員ノ休業中ノ日給（二十五日ヨリ三十一日迄七日分）全額支給シ同情金、金一封（二拾圓）ヲ提供スルコト

以上

財團法人協調會名古屋出張所